



# 取扱説明書／取付手順

## INSTALLATION INSTRUCTIONS



**KW automotive**

KW AUTOMOTIVE JAPAN 株式会社  
〒606-8356 京都府京都市左京区石原町280-1  
Phone:075-771-7351 Fax:075-771-7350

kwサスペンション

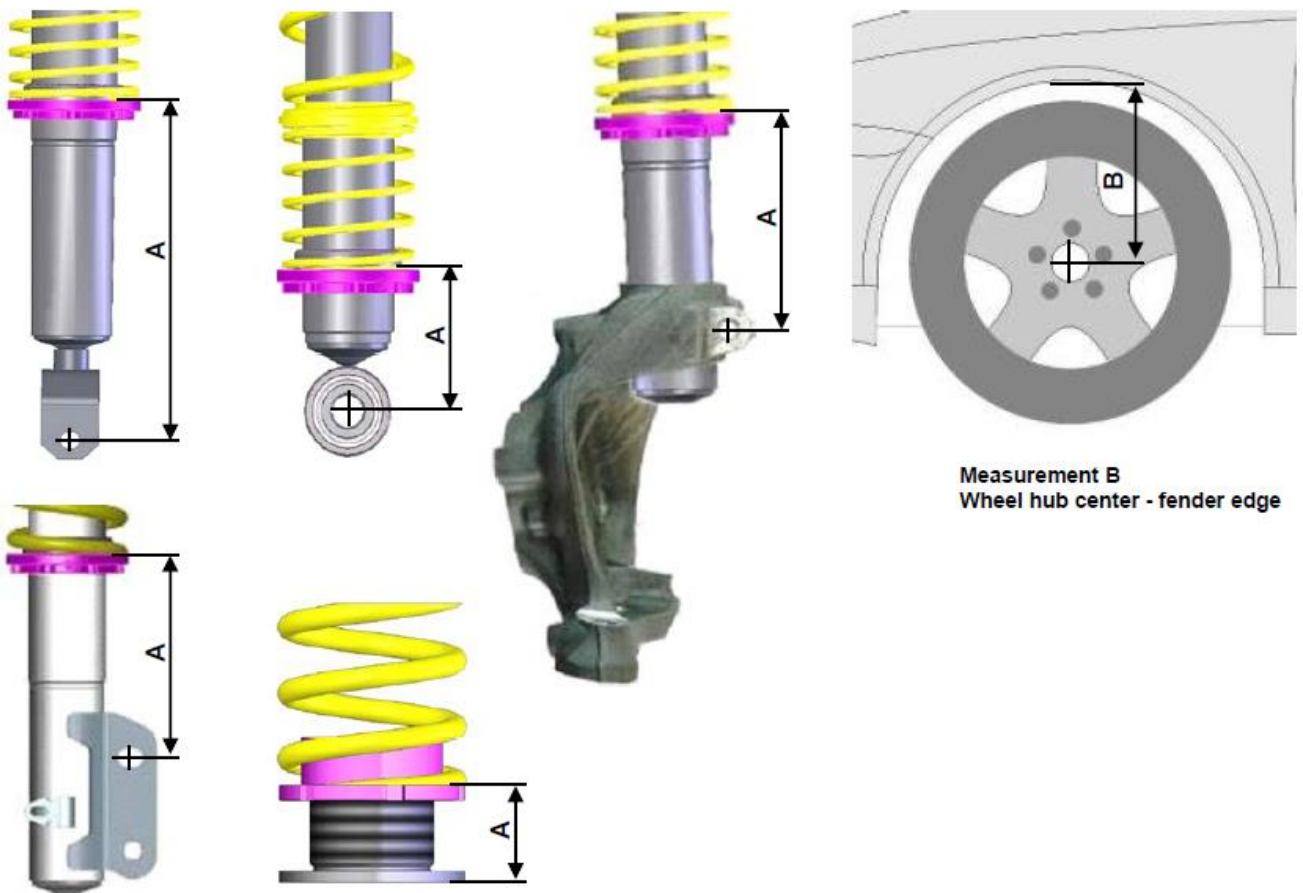


Brands of KW automotive GmbH



テクニカルデータ				
車種	Toyota 86/Subaru BRZ/Scion FR-S			
	フロント		リア	
スプリング【レート内径・自由長】	3-60-80/60-170		10-60-80/70-170	
ショックアブソーバー品番				
下記イラストの A 寸法を確認してください。 ※記載範囲内で調整してください。	最小 (mm)	最大 (mm)	最小 (mm)	最大 (mm)
	80	110	130	155
下記イラストの B 寸法を確認してください。 ※限界値を超えないよう調整してください。	ダウン量の限界値 (mm)		ダウン量の限界値 (mm)	
	320		320	

Calculating the adjustment range (distance measurement A) : (Photos are examples only)



装着時、上記で調整・確認した内容を同封されている「KW 製品保証依頼書」に必ず記入してください。  
保証受けていただく際に必要となります。

## 注意事項

人体への危害や怪我を防ぐために、注意事項に従ってください。

1. サスペンションの取り付けには、リフトの使用をお勧めします。  
リフトが利用できずジャッキを使用される場合は、安全を確保するために、ジャッキスタンドを使用してください。
2. サスペンション内部の分解は、特別な訓練を受けた技術者が適切な工具を使用してのみ作業できます。
3. **インパクトレンチを使用して、ショックアブソーバーのピストンロッドナットを取り付けたり取り外したり、絶対にしないでください。**
4. ショックアブソーバーを分解または切断しないでください。圧力の掛かったガスとオイルが入っており、爆発の危険があります。
5. 装着後走行する前に、次ページの作業手順 11~14 を実行してください。

## 使用方法・説明

1. 車高を調整するときは、ネジ山にゴミなどが無いことを確認してください。  
現状のスプリングシートの位置で清掃後、10 mm 程度下に動かし、調整する領域を清掃してください。
2. ショックアブソーバーとスプリングが別々の車両(コイルオーバーになっていない)で車高を調整する際は、車両からスプリングシートを取り外して調整します。
3. 車高を調整したら、次ページの手順 11~14 を繰り返します。
4. ピストンロッドにオイルやグリスが付着している場合があります。これは組み立て時に適切なオイル量を入れる為に、溢れさせながら組み込みます。最後に余ったオイルが少量出てくる場合がございますが、機能に害を及ぼすオイル漏れではありません。

ピストンロッド ナットの締め付けトルク：

M8 = 25Nm、M10x1 = 20Nm、M10x1,25 = 20Nm、M12x1,25 = 35Nm、  
M12x1,5 = 40Nm、M14x1.5 = 50Nm、M16x1.5、50Nm

## 著作権

This assembly guideline is protected by copyright law. This assembly guideline is subject to a right to download and print the guideline which we grant for the purpose of the installation of products that have been purchased from us. Further reproduction is not allowed. Any devolution or sub-licensing of this copyright to a third party as well as any manipulation of the photographs is not allowed. We are entitled to cancel the granted copyright at any time. Copyright violations will be prosecuted."

### 主な取付方法・設定方法

1. サスペンションの取付けには、リフトの使用をお勧めします。
2. 車高センサーが装備されている場合は、サスペンションを取り外す前にセンサーを取り外してください。損傷する可能性があります。
3. サスペンションは自動車メーカーの指示に従って取り外してください。
4. 自動車メーカーで取り付けられたサスペンションを取り外すには、メーカー推奨ツール、または適切なスプリングコンプレッサーを使用してください。
5. 次ページの説明に従って、サスペンションを取り付けてください。
6. ショックアブソーバー内部の損傷が発生する可能性があるため、**インパクトレンチを使用してピストンロッドのナットを取り付けしないでください。** プライヤーなどの工具を使用してピストンロッドに損傷を与えないようにしてください。損傷はシールの損傷につながり、保証対象外となります。
7. テクニカルデータで指定されているダウン量の範囲内で調整してください。  
例：20~60 mm の指定範囲の場合、40 mm が調整範囲です。
8. 各スプリングシートのイモネジが締まっていることを確認してください。ショック/スプリングが別々の車両では、イモネジは不要です。  
注意：イモネジを締めすぎないでください。最大トルクは 1-2 Nm です。
9. 自動車メーカーの指定している通りに車両に取り付けてください。
10. 特に明記がない限り、すべてのトルク値は自動車メーカーが推奨する値で取り付けてください。
11. 装着が完了したら、平らな地面で車高を測定し、規定ダウン量の範囲内で調整してください。  
注意：テクニカルデータの、B 寸法（ホイールハブセンター ~ フェンダーアーチ）の規定ダウン量を超えないようにしてください。  
注意：最低地上高にも注意してください。テクニカルデータはドイツ設定のため、規定値内でもダウンし過ぎる可能性があります。
12. タイヤホイールとサスペンションのクリアランスを確認してください。最小クリアランスは 4 mm です。5 mm 未満の場合は、ホイールスペーサーが必要になる場合があります。フルストローク時に干渉がないか、ボディやその他アーム類などのクリアランスも確認してください。
13. サスペンションを交換したらアライメント調整を行ってください。車高変更によりジオメトリーが自動車メーカーの規定値に調整できない場合は、車両メーカーの許容範囲の最適値を調整する必要があります。
14. 制御に車高が関係しているコンポーネント（ヘッドライト、ブレーキパイアスレギュレータなど）は、自動車メーカーの指定されているように調整する必要があります。
15. ESP、DSC、または EPC を搭載した車両の場合、車高ダウンが原因でエラーコードが表示される場合があります。車両の電子機器が新しい高さに調整されるためであり、これは一時的なものです。一部のモデルでは、約 5~8 キロ程度走行した後、またはステアリングを左いっぱいから右いっぱいに回すと解消されます。他のモデルでは、診断ポートを介してリセットする必要があります。
16. 車両にドライバーアシスタントシステムが搭載されている場合、すべての関連センサー（レーダーセンサーやカメラシステムなど）が自動車メーカーの仕様に従って調整が必要な場合があります。

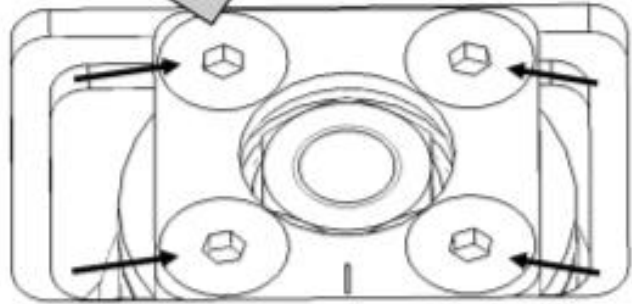
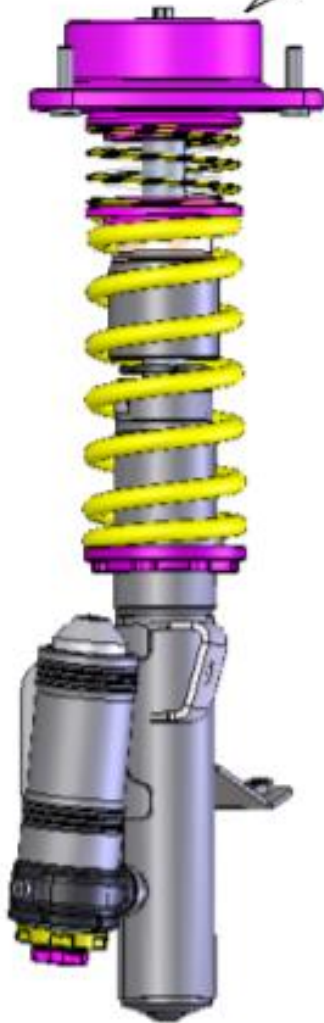
フロント

Angeleitetes Federbein.  
Supplied strut.

サスペンション本体の締め付けトルクは、自動車メーカーが指定する数値で締め付けてください。

最大トルク 22Nm

Tightening torque max. 22 Nm (17 ft-lb).



写真のように別タンクが後ろ側になるよう取り付けます。

On damper versions with compression balancing case, mount the case in the position to the rear side as shown on the picture.



サスペンションの取り付けが完了したら、タイヤホイールとサスペンションのクリアランスを確認してください。

最低 5 mm のクリアランスを確保してください。

必要に応じて市販のホイールスペーサーを使用してクリアランスを取ってください。

リア

Angeliefertes Federbein.  
Supplied strut.

サスペンション本体の締め付けトルクは、自動車メーカーが指定する数値で締め付けてください。  
The strut unit has to be installed according to manufacturers recommended settings regarding tightening torque and fixing specifications.

別タンクが後ろ側になるよう取り付けます。

On damper versions with compression balancing case, mount the case in the position to the rear side as shown on the picture.

